

群馬県立歴史博物館年報

第 4 2 号

令和 2 年度版

群馬県立歴史博物館

目 次

| | | |
|----|-----------|----|
| I | 事業の概要 | 1 |
| 1 | 展示活動 | 1 |
| 2 | 教育普及 | 12 |
| 3 | 調査・研究 | 20 |
| 4 | 資料の収集・整理 | 23 |
| 5 | 利用状況 | 28 |
| II | 組織及び運営 | 34 |
| 1 | 運営組織 | 34 |
| 2 | 歳出・歳入決算概要 | 35 |

I 事業の概要

1 展示活動

(1) 常設展示

ア 東国古墳文化展示室

| 大項目 | 中項目 | 主な展示資料 |
|------------|-------------|--|
| 綿貫観音山古墳の世界 | 墳丘に立ち並ぶ埴輪群像 | 埴輪（あぐら男子、正座女子、三人童女、皮袋女子、振分髪男子、鍬持ち男子、鎌持ち男子、盾持ち男子、馬曳き男子、馬、帽子、盾、家） |
| | 巨大石室と豪華な副葬品 | 突起付冑、金銅装大帯、金銀装頭椎大刀、銀錯龍文大刀、金銅心葉形透彫杏葉、金環、銀環、銀空玉、三累環頭大刀、矛身・石突、鉄鏃、挂甲小札、鉄籠手、鉄脛当、鉄胸当、金銅環状鏡板付轡、鉄地金銅張心葉形鏡板付轡 鉄轡、鉄地金銅張鞍金具、鉄壺鐙、鉄板張壺鐙、金銅歩揺付雲珠、金銅歩揺付辻金具、金銅歩揺付飾金具、金銅花弁形鈴付雲珠・辻金具、鉄雲珠、鉄辻金具、須恵器、土師器 |
| | 東アジアの中の上毛野 | 獣帯鏡、銅水瓶、歩揺付飾金具 |

*令和3年3月20日に展示室をリニューアルし、展示室名を「国宝展示室」に変更した。

イ 原始展示室

| 大項目 | 中項目 | 主な展示資料 |
|----------|------------|--|
| 遊動する旧石器人 | 岩宿遺跡の発見 | 岩宿遺跡土層剥ぎ取り |
| | 狩猟採集民の道具 | 岩宿遺跡出土石器（複製、原品【国指定】）、石器（下触牛伏遺跡・三和工業団地Ⅰ遺跡・上白井西伊熊遺跡【県指定】・東長岡戸井口遺跡・柏倉芳見沢遺跡・市之関前田遺跡・ハヶ入遺跡ほか） |
| | 移動生活と石器づくり | 石器づくり映像、3万5千年前のムラ〔復元画〕、槍先形尖頭器（房谷戸遺跡）、局部磨製石斧（上泉唐ノ堀遺跡）、石材サンプル（黒色安山岩、黒色頁岩、黒曜石、チャート、結晶片岩、大山産石英安山岩） |
| 成熟する縄文社会 | 土器文化と定住生活 | 縄文土器（白井北中道遺跡・波志江中屋敷遺跡・分郷八崎遺跡・中野谷松原遺跡・糸井宮前遺跡・三原田遺跡・矢太神沼遺跡・天神原遺跡・保美濃山遺跡・千網谷戸遺跡ほか）、有舌尖頭器（見立溜井遺跡ほか）、石斧（小島田八日市遺跡）、石鏃（八木沢清水遺跡ほか）、石匙・石錐（糸井宮前遺跡）、ハンバーグ状炭化物（行田大道北遺跡）、凹石・石皿（糸井宮前遺跡）、打製石斧（房谷戸遺跡）、磨製石斧（中村横壁遺跡）、黒曜石原石（糸井宮前遺跡）、ヒスイ大珠（白川傘松遺跡）、中野谷松原遺跡模型 |
| | 縄文人の祈り | 土偶（天神原遺跡・中栗須滝川Ⅱ遺跡）、獣面把手（上丹生屋敷山遺跡・神保植松遺跡）、土面（本遺跡）、岩版・独鈷石（中栗須滝川Ⅱ遺跡）、石棒（南蛇井増光寺遺跡） |
| 縄文至宝の部屋 | | 土製耳飾り（千網谷戸遺跡）【国指定】、深鉢（房谷戸遺跡）【国指定】、石槍（黒熊第5遺跡）、両尖尖頭器（黒井峯遺跡）、ヒスイ（硬玉）製大珠（高崎情報団地Ⅱ遺跡）【市指定】、「の」の字状石製品（白石大御 |

| | | |
|-----------|------------|--|
| | | 堂遺跡)、石製垂飾(大上遺跡)、岩版(北米岡遺跡)【国指定】 |
| 農耕社会への道のり | 再葬墓の世界 | 弥生土器(押手遺跡・沖Ⅱ遺跡【県指定】・上人見遺跡・神保植松遺跡・七日市観音前遺跡ほか)、人歯骨製垂飾(八東脛洞窟遺跡)、石鍬(安養寺森西遺跡) |
| | 水稻農耕文化の展開 | 炭化米(有馬条里遺跡)、磨製石斧(南蛇井増光寺遺跡・新保遺跡)、石庖丁(荒砥宮川遺跡)、弥生土器(清里庚申塚遺跡・有馬遺跡)、木製農具(新保遺跡)、板状鉄斧(川端遺跡)、新保遺跡模型 |
| | 人の移動と社会の再編 | 鉄剣(有馬遺跡)、鹿角製柄頭(新保田中村前遺跡)、鉄鏃(有馬遺跡ほか)、石戈(古立東山遺跡)、銅戈(三ツ俣遺跡)【町指定】、銅鏡(長谷津遺跡)、骨角歯牙製品(新保田中村前遺跡)、土器(貝沢柳町遺跡・中居町一丁目遺跡・新保遺跡・荒砥上ノ坊遺跡・東上之宮遺跡ほか) |

ウ 古代展示室

| 大項目 | 中項目 | 主な展示資料 |
|------------|--------------|--|
| 東国の開拓と古墳社会 | 平野の大開発と古墳の登場 | 三角縁神獣鏡(川井稻荷山古墳)、舟形木製品(下田遺跡)、石田川式土器(石田川遺跡)、壺形土器(前橋天神山古墳) |
| | 巨大古墳を生み出した力 | 儀仗・小銅鐸(中溝・深町遺跡)、石製品(下佐野遺跡)、石製模造品(剣崎天神山古墳)、短甲・冑(鶴山古墳)、鉄鋌(上丹生屋敷山遺跡) |
| | 馬文化と東国の要衝 | 韓式系土器(蔵屋敷遺跡)、鉄製轡(西大山遺跡1号古墳)、馬形土製品(高崎情報団地Ⅱ遺跡)、同向式画文帯神獣鏡(古海原前1号古墳) |
| | 上毛野のむらとくらし | 黒井峯・西組遺跡模型 |
| 東国の政治と文字文化 | 上毛野国から上野国へ | 馬具・鉄製武器(川額軍原Ⅰ遺跡)、軒丸瓦・文字瓦「放光寺」[複製](山王廃寺)、唐三彩一陶枕(多田山12号墳)「総社バーチャルツアー」(VRコンテンツ) |
| | 文字を書く・読む・伝える | 上野三碑模型、山上多重塔模型、石製紡錘車(矢田遺跡)、鬼瓦(黒熊中西遺跡)、文字瓦(上野国分寺跡) |
| | 都と東北を結ぶ道 | 飛鳥京・藤原宮・平城宮出土木簡[複製] |
| | 揺れ動く政治と社会 | 上野国交替実録帳[複製]、「上野国交替実録帳の世界」(映像コンテンツ) |

エ 中世展示室

| 大項目 | 中項目 | 主な展示資料 |
|----------|--------------|--|
| 東国武士の原風景 | 鎮守府將軍の末裔 | 耕作痕地層剥ぎ取り標本 耕作痕遺構面剥ぎ取り標本 |
| | 赤城山南麓の開発と信仰 | 新田義重讓状[複製]、新田義重置文[複製]、虚空藏菩薩懸仏、虚空藏菩薩坐像、赤城大明神御本地、小鳥が島出土鏡、虚空藏菩薩坐像(懸仏) |
| | 石塔と石仏のある風景 | 石造不動明王立像[複製]、五輪塔(水輪)未製品、五輪塔(火輪)半製品、宝篋印塔(相輪欠)、宝篋印塔、五輪塔、仁治の碑[複製] |
| | 世良田のにぎわい | 木造月船琛海倚像、普光庵出土蔵骨器(古瀬戸瓶子)、伝新田義貞倚像、栄朝禪師倚像[複製] |
| 大乱の始まり | 新田氏から上杉・長尾氏へ | 新田義貞と南北朝の動乱(シアター)、太平記絵巻[複製]、鎌倉府執事奉書(長楽寺文書)[複製]、鎌倉公方家寄進状(長楽寺文書)[複製]、長尾憲明寄進梵鐘、碁盤(伝上杉顕定所用)、釣り鐘型瓦灯、銅製花瓶、銅製火舎香炉 |

| | | |
|---------|-----------|---|
| | 越境する人と文化 | 青磁碗、青磁小皿、白磁小皿、白磁八角杯、渥美蓮弁文壺、銭、古瀬戸瓶子（蔵骨器）、古芦屋霰窯、天目茶碗、青磁大皿、青白磁梅瓶 |
| | 上州ブランドの黎明 | 小侍従書状〔複製〕、砥石、鉄黒漆塗六十二間小星兜、鉄黒漆塗六十二間小星兜、金箔押六十二間小星兜、鉄黒漆塗六十二間小星兜、雪下胴具足 |
| 戦乱から統一へ | 自立する戦国領主 | 関東幕注文〔複製〕、上杉謙信書状 |
| | 戦国の城を探る | 内耳鍋、中国産磁器片（青磁碗・白磁碗・青磁香炉）、国産陶器片（皿・壺・碗）、茶臼（上臼）、砥石、神保植松城模型 |
| | 戦国の村の歳時記 | 長楽寺永禄日記〔複製〕 |

オ 近世展示室

| | | |
|----------|------------|--|
| 泰平の世の始まり | 上野国の大名 | 井伊直政画像〔複製〕、金小札黒糸威具足、松平直賢黒印状 |
| | 村のくらしと新田開発 | 農耕図、上野国利根郡上川場村之内谷地組御検地水帳、高札（キリシタン訴人）、力田遺愛碑〔複製〕 |
| 躍動する民衆 | 蚕糸・織物業の隆盛 | 蚕養育手鑑、猫絵、座繰り、関東市町定日案内、桐生書上家織物取引図、前橋藩糸商人仲真鑑札、蚕養草、書上清助像 |
| | 水陸交通の十字路 | 中山道分間延絵図〔複製〕、中仙道御下向御休泊御本陣附、関所通行手形、旅枕、高瀬舟〔模型〕、利根川図志、倉賀野宿・河岸復元模型、水陸交通の十字路・上州〔映像〕 |
| | 参詣と湯治 | 日本名山図会、上野国赤城山之図、諸国温泉功能鑑、伊香保温泉道中図 |
| | 華開く郷土文化 | 小八木人形、渋川往来、括要算法、毛翁法筆、算額 |
| 動揺する武家社会 | 災害と人びとのくらし | 上福島中町遺跡出土遺物、日本の諸特徴、浅間山吹出之絵図 |
| | 横浜開港と幕末の動向 | 水戸天狗党絵巻〔複製〕、一揆勘弁の木札、ガラス器 |

カ 近現代展示室

| 大項目 | 中項目 | 主な展示資料 |
|-----------|--------------|--|
| 群馬の文明開化 | 製糸業の近代化 | 富岡製糸場模型、碓氷社模型、富岡日記音声 |
| | 貿易と海外との交流 | 碓氷社生糸商標、生糸販路拡張ニ関スル意見書、ドイツ製顕微鏡、英国議会調査報告書 |
| | 群馬の教育文化 | 養蚕日誌、第五回内国勸業博覧会名誉金牌授与状（養蚕改良高山社）、繭標本（一代雑種）、蚕体模型、桑模型 |
| | 明治期の群馬県政 | 群馬県治一覧、群馬県案内、修身説約、一府十四県連合共進会絵はがき |
| 戦争とくらし | 群馬の軍事施設 | 高崎十五連隊真景、連隊歴史、岩鼻火薬製造所爆発事故一覧表、岩鼻火薬製造所保育証、臣 29612 ろ部隊配置図 |
| | 戦時下の生活 | 中島飛行機軍用機模型、木製プロペラ、東京都集団疎開資料、桑皮ズボン、アメリカ軍投下ビラ |
| 新しい群馬の息吹き | 戦後復興のシンボル | 群馬交響楽団馬上ティンパニー、群馬交響楽団定期演奏会パンフレット、旧版上毛かるた、上毛かるた原画 |
| | 経済成長と変化するくらし | スバル 360、ラビットスクーター、群馬ニュース〔映像〕、アプト式第三軌条、観光絵はがき |
| | 現代群馬のあゆみ | 明治から平成にかけての県内（高崎市・館林市・神流町・嬭恋村）の写真 |

キ 第14回 テーマ展示

「新田猫絵展」

(ア) 期間 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開館できなかったため、代替措置として SNS による発信を行った。

(イ) 趣旨

かつて群馬県は全国でも有数の養蚕県でした。短期間で現金収入を得ることができる養蚕は農家にとって家計を支える存在として大きな役割を担い、蚕を「オカイコサマ」あるいは「オコサマ」とよび大切にしてきました。しかし、生き物である蚕は天候や病気の影響を受けやすく、飼育技術の改良がなされる一方、人々は神に繭の豊作を祈りました。豊蚕祈願のひとつに蚕室等に猫の絵を貼り、蚕や繭を食い荒らすネズミを除ける呪いとする風習がありました。

本展ではネズミ除けの効果が高く、養蚕の神様として信仰された「新田猫」とよばれる新田岩松氏の歴代当主が4代にわたり描いた墨絵の猫を中心に展示をします。また錦絵に見る養蚕の風景、養蚕の守り神とされた各種の資料をあわせて紹介することで群馬県の養蚕文化の一端に触れる機会とします。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

【1 養蚕と猫】

養蚕須知、錦絵「皇国養蚕図会」

【2 新田猫】

① 4代の猫絵・・・義寄（温純）、徳純、道純、俊純

② 猫絵いろいろ・・・能純、貞康、勝利、新田万治郎、無銘

【3 蚕の守り神】

養蚕御札、お諏訪様の竹筒、榛名神社チマキ、高崎だるま、天狗面、
絹笠明神初絵、オキヌサン人形 他

(カ) 展示資料点数：58点

(ケ) 入館状況 臨時休館中のため、観覧者なし

ク 第15回テーマ展示

「刀 カタナ かたな」

(ア) 期間 令和2年5月30日(土)～令和2年9月22日(火・祝) 開催日数90日

(イ) 趣旨

当館が収蔵している刀剣類の中から、古代～現代を通じて代表的なものを展示する。博物館収蔵の刀剣の中で重要な位置を占めているのが、寄贈・寄託の資料である。そのため、比較的近年に受贈あるいは受託した資料を積極的に展示することによって、収蔵品を積極的に県民にお披露目する機会とする。また、重要無形文化財保持者（いわゆる人間国宝）で群馬県出身の大隅俊平氏、あるいはその師匠の宮入昭平氏（人間国宝）の刀剣を展示することで、現代刀の美しさを観賞してもらう。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

【一 古代の刀剣】

鉄剣 藤岡市十二天塚古墳（当館蔵、受贈品）、蕨手刀 富岡市かもん塚古墳（当館蔵、受贈品）

【二 中世～近世の刀剣】

刀 銘 濃州関住兼定作（当館蔵、受贈品）、刀 銘 上野国長谷部義重（高崎市寄託品）

【三 現代の刀剣】

太刀 銘 大隅俊平作（当館蔵、受贈品）、太刀 銘 宮入昭平作（当館蔵、受贈品）

(カ) 資料点数 33 点

(キ) 観覧者数：18,579 人（一日平均；206 人）

ケ 第16回テーマ展示

「昭和のくらしをのぞいてみよう」

(ア) 期間 令和2年10月3日(土)～令和3年2月7日(日) [開催日数 98 日]

(イ) 趣旨

当館所蔵の昭和時代を中心とする生活道具を展示し、あわせて当時の生活の場を一部再現することで、時代とともに変化してきたくらしの様子を紹介した。子どもたちの祖父母世代や親世代が実際に使用していた生活道具を展示し、また道具の思い出を吹き出しで紹介することで、昭和のくらしを家族や友人と語り合う交流の場とした。

小学校3・4年生の社会科学習内容「道具とくらしのうつりかわり」に基づく学習プログラム「昔の道具調べ」を学校団体向けに実施した。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

【茶の間】（再現）

ちゃぶ台、黒電話、足踏みミシン、カラーテレビ、茶箆筒、掛け時計、ほか

【夏のくらしの道具】（再現）

蠅帳、蚊遣り豚、布団、すだれ、ほか

【冬のくらしの道具】

おきごたつ、練炭、豆炭あんか、湯たんぽ、火鉢、鉄瓶、かいまき、ほか

【ぬう・しわをのばす道具】

こて、火のし、炭火アイロン、電気アイロン、編み機、くけ台、針箱、ほか

【あかりの道具】

あんどん、手燭、つりランプ、電気スタンド、ほか

【うどんを打つ道具】

石うす、こねばち、めんぼう、メンバ板、うどんねりだし、鉄鍋、ほか

【道具のうつりかわり】

①手押し井戸ポンプ、たらい、洗濯板、ローラー式洗濯機、二槽式洗濯機、ほか

②たらい、氷冷蔵庫、電気冷蔵庫

③かまど、おかま、おひつ、電気釜、保温ジャー、ほか

(カ) 展示資料点数：61 点

(キ) 観覧者数：17,684 人（一日平均；180 人）

コ 第17回テーマ展示

「縄文の技」

(ア) 期間 令和3年3月20日(土)～令和3年5月9日(日) [開催日45日]

(イ) 趣旨

今からおよそ3千年前の縄文時代晩期、群馬県地域は東北地方に華開いた亀ヶ岡文化の影響を受けながら、洗練された独自の文化が高度に発達していました。千網谷戸遺跡(桐生市)をはじめ、国の史跡に指定されている茅野遺跡(榛東村)や矢瀬遺跡(みなかみ町)、谷地遺跡・中栗須滝川Ⅱ遺跡(藤岡市)など、地域ごとに拠点となる大集落が営まれていました。これらの遺跡からは膨大な量の出土品が発掘で見つかっています。くらしの道具が豊富になると共に、気候の変化も一因となって精神世界が充実しました。

本展では、国重要文化財 千網谷戸遺跡出土品(桐生市教育委員会所蔵、当館寄託)の中から、「装身」をキーワードに、究極の縄文工芸として名高い土製耳飾や垂飾品を展示し、縄文人の豊かな造形力と高度な技術に触れる機会としました。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 テーマ展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料

① 耳飾

塊状耳飾(昭和村月夜野遺跡) / 【国重文】土製耳飾 / 縄文土器 / 【国重文】土製耳飾削りくず(粘土塊) / 耳飾装着復元

② 垂飾品

【国重文】玉類・石製垂飾具 / 【国重文】玉類・土製垂飾具

※塊状耳飾と耳飾装着復元以外はすべて千網谷戸遺跡出土品

(カ) 展示資料点数：381点

(キ) 観覧者数：期間中総観覧者数：6,877人(一日平均；約153人)

(2) 企画展示・特別展示

ア 春の特別展示

「すばらしき群馬のはにわ」

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(ア) 期間 令和2年4月1日(水)～5月10日(日)

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

第1章 塚廻り古墳群の埴輪たち

第2章 不動山古墳の埴輪

第3章 舞台遺跡1号墳の世界

第4章 歴博 埴輪揃え

(エ) 資料点数 108点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4判32頁有償配布(税込450円)

(カ) 関連行事

■館長対談

「群馬のはにわ、そのすばらしさを語る。」

南雲 芳昭氏（高崎市観音塚考古資料館 館長）

右島 和夫（群馬県立歴史博物館 特別館長）

4月4日（土）13：30～15：30

会 場：群馬県立歴史博物館視聴覚室

定 員：先着144名（各講演会は1ヶ月前より電話予約）

■ギャラリートーク

担当学芸員による展示解説

会 場：群馬県立歴史博物館 企画展示室

時 間：11:00～11:30 及び 14：00～14：30

※予約不要（当日企画展観覧券要）

①4月1日（水）、②4月5日（日）、③4月12日（日）、④4月19日（日）、⑤4月26日（日）、⑥5月3日（日）、⑦5月10日（日）

イ 第101回企画展

「綿貫観音山古墳のすべて」

(ア) 期間 令和2年7月18日（土）～9月6日（日）

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

第1部 綿貫観音山古墳の世界

昭和43年に発掘され未盗掘古墳の全貌を出土品と写真で解き明かす

主な展示資料：群馬県・綿貫観音山古墳出土品【国重文】、同古墳記録写真、滋賀県・伝三上山下古墳出土 獣帯鏡、群馬県・阿弥陀古墳出土品、福島県・勿来金冠塚古墳出土品、福島県・澗の上1号墳出土品、福島県・真野20号墳出土品【県重文】

【トピック 鉤状鉄器】

綿貫観音山古墳・八幡観音塚古墳・前二子古墳（群馬県）、城山1号墳（千葉県）【県指定有形文化財】、甲山古墳（滋賀県）

第2部 倭国、珠玉の金工品世界～国宝・沖ノ島、藤ノ木古墳、そして綿貫観音山古墳

綿貫観音山古墳出土金工品を、国内屈指の同種金工品と比較し、その意義を検討する。

主な展示資料：福岡県・沖ノ島7・8号遺跡出土品【国宝】、奈良県・藤ノ木古墳出土品【国宝】、奈良県・珠城山1・3号墳出土品、群馬県・綿貫観音山古墳出土品【国重文】、埼玉県・將軍山古墳出土品、千葉県・金鈴塚古墳出土品【国重文】、静岡県・賤機山古墳出土品、静岡県・宇洞ヶ谷横穴墓出土品【県指定文化財】、静岡県・堀ノ内古墳群出土品、愛知県・馬越長火塚古墳出土品【国重文】

第3部 上毛野の古墳から見える東アジア世界

群馬県内古墳出土品や埋葬施設構造等を通じて、同時期の東アジア文化との交流社会を考察する。

主な展示資料：前橋市・総社二子山古墳出土刀剣実測図、前橋市・不二山古墳出土品、高崎市・八幡観音塚古墳出土品【国重文】、玉村町・小泉長塚1号古墳【群馬県重文】、玉村町・小泉大塚越3号古墳【群馬県重文】

(エ) 資料点数 634点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4判 216頁有償配布（税込 1,200円）

(カ) 関連行事

■オンラインイベント

会期中、youtubeにて期間限定公開。

①特別講演（全4シリーズ、各約15分程度）

「綿貫観音山古墳の世界」

講師：右島和夫（当館特別館長）

②観音山古墳空中解説（全3シリーズ、各約3分程度）

ナビゲーター：深澤敦仁（当館学芸係長）

③展示品解説（全6シリーズ、各約3分）

ナビゲーター：飯田浩光（当館学芸員）

■モーニングイベント

展示解説

会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

時間：9:40～、約30分程度

①オープニングトーク：右島和夫（当館特別館長）7月18日

②水曜トーク：担当学芸員 7月22日、29日、8月5日、12日、19日、26日、9月2日

③ウィークエンドトーク：担当学芸員 7月25日、8月1日、15日、21日、29日、9月4日

④エンディングトーク：右島和夫（当館特別館長）9月6日

(キ) 入館状況

期間中の観覧者数 13,905人 一日平均 309人

ウ 第102回企画展

「空からグンマを見てみよう—国絵図・城絵図・町村絵図—」

(ア) 期間 令和2年10月17日（土）～12月6日（日）〔開催日数44日〕

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

【プロローグ 空からグンマを見てみると】

【第Ⅰ部 城絵図の世界】

主な資料：前橋城図（酒井家資料、前橋市立図書館）、高崎城図（櫻井家文書、高崎市）、館林城図（館林市）ほか

【第Ⅱ部 国絵図の世界】

主な資料：寛文上野国絵図（前橋市立図書館）、元禄上野国絵図（群馬県立文書館）、天保上野国絵図（国立公文書館） ※以上、グラフィックによる展示
飯塚家文書（群馬県立文書館）、大日方家文書（長野市立博物館）ほか

【第Ⅲ部 町・村絵図の世界】

主な資料：壬申地引絵図（群馬県立文書館）、封内経界図誌（館林市）、前橋領分図（前橋市立図書館）ほか

【エピローグ 鳥のように 雲のように—初三郎と常光—】

主な資料：鳥瞰図「高崎市」（吉田初三郎）、鳥瞰図「奥利根温泉郷」（金子常光）ほか

(エ) 展示資料点数：58点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A 4判、167頁（税込1,000円）

リーフレット：A 3判 二つ折り＋巻三つ折り（観覧者配布）

(カ) 関連行事（講師名は敬称略・順不同）

■オンライン解説（各5分程度）※YouTube公開。

①第1部 城絵図の世界

②第2部 国絵図の世界

③第3部 町・村絵図の世界

④エピローグ 初三郎と常光

■オンライン「城下町探訪」（各15分程度）※YouTube公開。

①前橋城 講師：小島 純一 氏（前橋市教育委員会文化財保護課嘱託員）

②高崎城 講師：秋本 太郎 氏（高崎市教育委員会文化財保護課係長）

③沼田城 講師：高山 正 氏（沼田市教育委員会歴史資料館長）

④館林城 講師：岡屋 紀子 氏（館林市教育委員会市史編さんセンター所長）

(キ) 観覧者数：8,041人（一日平均：183人）

エ 特別収蔵品展

「ブルーノ・タウトの世界」

(ア) 期間 令和3年1月5日(火)～令和3年2月7日(日) 開催日数 30日

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

第1章 木工・金工の世界

肘掛椅子、木製ベルト、銅製キャンドルスタンド、デッサンベルト

第2章 竹工の世界

竹製スタンドランプ、竹製マガジンラック、デッサン メロンバスケット

第3章 漆工の世界

モザイク形パウダーケース、黒漆塗螺旋彫り煙草入れ、黒漆塗レターケース

※すべて当館所蔵

(エ) 資料点数 161点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：B5版変形、40頁、有償配布 リーフレット：A5版二つ折り、4頁、無償配布

(カ) 関連行事

■ギャラリートーク 当館学芸員による展示解説

1/17(日)・2/7(日)13:30～

(キ) 入館状況

期間中の総観覧者数：5,413人 一日平均：180人

オ 春の特別展示

「新・すばらしき群馬のはにわ」

(ア) 期間 令和3年2月27日(土)～5月9日(日)

(イ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(ウ) 展示構成

第1章 塚廻り古墳群のはにわ

塚廻り3号墳「椅座の男子」「椅座の女子」など（文化庁蔵・国重文）、塚廻り4号墳「跪座の男子」「大刀を持つ女子」など（文化庁蔵・国重文）

第2章 東京国立博物館所蔵のはにわ

白石稲荷山古墳 家形埴輪、短甲形埴輪、上芝古墳「埴輪 武人」、藤岡市白石「埴輪 男子」、伊勢崎市豊城町「埴輪 靱」、千代田町新福寺「埴輪 武人頭部」

第3章 不動山古墳の円筒埴輪

不動山古墳 円筒埴輪（本館蔵）

第4章 舞台1号古墳の世界

舞台1号古墳 家形埴輪、朝顔形埴輪、円筒埴輪、石製模造品、土製模造品、土師器（文化庁蔵・国重文）

第5章 歴博はにわ揃え

高塚古墳「挂甲武人」（群馬大学蔵）、赤堀村120号古墳「盛装する女子」（群馬大学蔵）、保渡田八幡塚古墳「冑を被る男子」「水鳥」（本館蔵）ほか

(エ) 資料点数 116点

(オ) 頒布品・出版物等

図録：A4判32頁有償配布（税込450円）

パンフレット：A4判8頁無償配布

パンフレット（英語版）：同上

(カ) 関連行事

■館長対談 「群馬のはにわのすばらしさ」

南雲芳昭氏（高崎市観音塚考古資料館 館長）

右島和夫（群馬県立歴史博物館 特別館長）

3月7日（日）13：30～15：30

会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

定員：70名（1か月前より電話予約）

■講演会「東京国立博物館の埴輪—群馬県域を中心に—」

河野正訓氏（東京国立博物館 学芸研究部 研究員）

4月11日（日）14：00～15：30

会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

定員：70名（1か月前より電話予約）

■特別館長スペシャルトーク「すばらしき東国はにわの世界」（全3回）

講師：右島和夫（群馬県立歴史博物館 特別館長）

第1回 2月27日（土）、第2回 4月4日（日）、第3回 5月9日（日）

会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

時間：15：00～、約1時間程度

定員：70名（1か月前より電話予約）

■学芸員イブニングトーク（全6回） 当館学芸員による展示解説

2月28日（日）、3月14日（日）、3月27日（土）、4月10日（土）、4月18日（日）、4月24日（土）、5月8日（土）

会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

時間：15時00分～、約20分程度

定員：先着70名

■動画配信（動画サイト tsulunos にて公開）

「空から見たはにわ古墳」・・・ドローン撮影による動画

その1 保渡田八幡塚古墳

その2 塚廻り4号古墳

(キ) 入館状況

期間中の観覧者数 8,230 人 一日平均 139 人

(3) 展示解説

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、解説員による定時解説、予約解説、企画展での三品解説は実施しなかった。7月～9月の第101回企画展、1月～2月の特別収蔵品展、3月の特別展示開催時には、学芸員による資料解説を視聴覚室で行った。また、解説員が手書きで作成した「展示資料 Q&A」を展示資料の前に設置し、来館者が自由に持ち帰ることができるようにした。

解説実施件数と人数

表1

| | 定時解説 | | 予約解説 | | 三品解説 | | 学芸員解説 | | 解説計 | | 質問解説 件数 |
|-----|------|----|------|----|------|----|-------|-----|-----|-----|------------|
| | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | |
| 4月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| 7月 | | | | | | | 3 | 31 | 3 | 31 | 87 |
| 8月 | | | | | | | 8 | 172 | 8 | 172 | 177 |
| 9月 | | | | | | | 2 | 57 | 2 | 57 | 92 |
| 10月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| 11月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 12月 | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 1月 | | | | | | | 2 | 55 | 2 | 55 | 46 |
| 2月 | | | | | | | 2 | 63 | 2 | 63 | 35 |
| 3月 | | | | | | | 2 | 19 | 2 | 19 | 63 |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | 397 | 19 | 397 | 534 |

* 定時解説は、1日2回（午前11時～、午後2時30分～）30分程度行う常設展示解説。

* 予約解説は、団体等の事前申込による解説希望に対して解説員が行う常設展示解説。

* 三品解説は、企画展の展示資料を15分程度で解説するもの。

* 学芸員解説は、学芸員が行う常設展示解説及び企画展示解説（ギャラリートーク）。

* 質問解説は、解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。

展示資料Q&A配布枚数

表2

(枚)

| VOL. | 第101回企画展 | 第102回企画展 | 特別収蔵品展 |
|------|----------|----------|--------|
| 1 | 6,687 | 1,158 | 1,554 |
| 2 | 6,378 | 863 | 1,767 |
| 3 | 6,702 | 561 | 1,381 |
| 4 | 6,762 | 529 | — |
| 5 | 6,369 | — | — |
| 6 | 6,717 | — | — |
| 7 | 6,824 | — | — |
| 合計 | 46,439 | 3,111 | 4,702 |

2 教育普及

(1) 学校教育との連携

「たくましく生きる力をはぐくむ～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～」(令和2年度群馬県学校教育の指針)を基本目標とする学校に対して、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

ア 学校団体の利用促進のための広報活動

県内小・中・特別支援学校および県外小学校等に、学校向け利用案内パンフレットを配布した。また、第16回テーマ展示「昭和のくらしをのぞいてみよう」のチラシを社会科の学習内容とリンクする県内の小学校3年生全員に配布し、歴史博物館の利用を呼びかけた。

イ 学校向け学習・体験プログラムの実施

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月から8月まで学習・体験プログラムを休止し、9月から人数を制限して実施した。

(ア) 歴史を楽しむためのワークブック・ワークシートの活用

東国古墳文化展示室を見学する小学校高学年向けに「はにわ・古墳探検」、常設展示室を見学する小学校中学年向けに「れきしたんけん」の2種類のワークブックを作成し、職員・解説員がわかりやすく説明した。

また、常設展示室を見学する小学校高学年・中学生向けに3種類のワークシートを作成し、展示資料の理解と歴史学習の一助とした。

(イ) 「むかしの道具調べ」の実施

テーマ展示室とホールで、「むかしの道具カード」を用いた調べ学習を実施した。

(ウ) 「浮世絵多色刷り」の実施

学習室と視聴覚室で、群馬の宿場町を描いた浮世絵多色刷りの体験学習を実施した。

(エ)「石うす体験」の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止した。

(オ)「くらしと明かり」の実施

視聴覚室で、あんどん・石油ランプ・白熱灯の明るさを再現し、比べる体験学習を実施した。

(カ)「火おこし体験」の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止した。

ウ 職場体験の生徒受入れ

今年度は実施しなかった。

エ 臨時休館日の学校団体受入れ

展示替え等の臨時休館日に学校団体を受け入れ、プログラムを利用できるようにした。

オ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の展示見学とローテーションを組んで、両館を利用できるようにした。

カ 小学校への指導者派遣「出張！浮世絵体験」の実施

小学校6年生向けに、浮世絵多色刷り体験を通して歴史を学べるプログラムを用意し、18校に指導者を派遣した。

キ オンライン授業への協力

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン授業を行う大学に協力した。

ク 学校等利用実績

| 区分 | 県内 | | 県外 | | 計 | |
|----------|-------|-------|----|-----|----|-------|
| | 校数 | 人数 | 校数 | 人数 | 校数 | 人数 |
| 幼稚園・保育園 | 1 | 34 | 0 | 0 | 1 | 34 |
| 小学校 | 60 | 3,395 | 11 | 775 | 71 | 4,170 |
| 中学校 | (1) 4 | 224 | 0 | 0 | 4 | 224 |
| 高等学校・大学等 | 2 | 23 | 0 | 0 | 2 | 23 |
| 計 | 67 | 3,676 | 11 | 775 | 78 | 4,451 |

※(1)に1校、特別支援学校を含む

(2) セミナー

ア 企画展等に伴う講演会

| 種 類 | 演 題 等 | 講 師 | 期 日 | 参加者数 | 小 計 |
|----------------|-----------------------------------|---|----------------|------|-----|
| 特別 収蔵 品展 | 「群馬県に足跡を残した建築家ブ ルーノ・タウトの生涯と作品」 | 田中 辰明 (お茶の水女子 大学名誉教授) | 1月11日 (月・祝) | 34 | 92 |
| | | | 1月16日(土) | | |
| | | | 1月23日(土) | | |
| | | | 1月30日(土) | | |
| | | | 2月6日(土) | | |
| 春の 特別 展示 | 群馬のはにわのすばらしさ | 南雲 芳昭 (高崎市観音塚考古 資料館館長) 右島 和夫 (当館特別館長) | 3月7日(日) | 58 | |

[敬称略・順不同]

イ れきはくセミナー

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) ワークショップ

ア 体験プログラムの目的

- ・自らの体を動かし、五感を通して挑戦したり製作したりすることで、より深い達成感や感動を味わい、生きる力を育成する。
- ・過去の人間の生き方や願い、生活の知恵に根ざした伝統的な風習を体験的に学ぶことで、祖先への畏敬と親近感を深め、歴史や民俗に対する興味・関心を高める。
- ・参加体験型の学習形態により、体験者と職員・家族等とのコミュニケーションを通して、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・展示に関連した情報を提供することにより、体系的・共通体験的に来館者の展示に関する理解を深める。

イ 体験プログラム等の形態と実施場所

個人の来館者に対応した体験（れきはくワークショップ等）……学習室・展示室

ウ 体験プログラム等の内容と体験者数(令和2年度)

【れきはくワークショップ】 10時30分～15時30分
10/31からは1日6回(1回につき30分)定員制で実施

| プログラム名 | 内 容 ・ ね ら い | 体験者数 |
|--|--|--------|
| 国宝スタンプコースター作り 7/18～19、7/23～26 10/31～12/13の土・日・祝日 | 埴輪のユニークな造形に着目しながらオリジナルコースター作りを行うことで、埴輪に対する関心を高める。 | 1,128人 |
| ミニかご作り 1/5～2/7の土・日・祝日 | 特別収蔵品展「ブルーノタウトの世界」にちなんだミニかご作りを行うことで、日本の伝統的な工芸に対する関心を高める。 | 653人 |
| プラ板キーホルダー作り 2/27～3/28の土・日・祝日 | 春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」にちなんだプラ板キーホルダー作りを行うことで、群馬の埴輪に対する関心を高める。 | 368人 |

【れきはくワークショップ+】 10時00分～11時30分

| プログラム名 | 内 容 ・ ね ら い | 体験者数 |
|---------------------------|--|------|
| はにわスタンプエコバッグ作り 7/26(日) | 資料の観察とはにわスタンプエコバッグ作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 11人 |
| おどるはにわ作り 8/23(日) | 資料の観察とおどるはにわ作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 14人 |
| 縄文編みコースター作り 10/25(日) | 資料の観察と縄文編みコースター作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 1人 |
| ミニぞうりキーホルダー作り 11/22(日) | 資料の観察とミニぞうりキーホルダー作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 9人 |
| 倉賀野浮世絵多色刷り作り 1/23(日) | 資料の観察と倉賀野浮世絵多色刷り作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 17人 |
| 耳飾りマグネット作り 3/21(日) | 資料の観察と耳飾りマグネット作りを組み合わせたワークショップを行うことで、展示資料への理解を深める。 | 9人 |

| | |
|-------------|--------|
| 体験学習 実施人数合計 | 2,210人 |
|-------------|--------|

エ 指導者

職員の他、一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

(4) イベント

ア イベントの目的

- ①新規利用者の獲得
- ②企画展等の関連行事
- ③入館者の満足度向上
- ④利用者のニーズへの対応
- ⑤記念行事や周年行事
- ⑥地域との連携
- ⑦博物館の広報宣伝

イ 館内イベントの内容と参加者数

| プログラム名 | 内 容 ・ ね ら い | 参加者数 |
|--|---|--------------------|
| 夏のれきはくクイズラリー 国宝発見！ 7/18・19 と 7/23 ～ 9/6 の開館日 毎日 | 夏の企画展「綿貫観音山古墳のすべて」に展示されている様々な出土品について、クイズを解きながら鑑賞するクイズラリーを実施することで、東国文化の価値をわかりやすく発信し、郷土への誇りを高める。東国文化発信強化事業。 | 5,673 人 【35 日間】 |
| 常設展示クイズラリー れきしたんけん 9/12 ～ 10/25 の土日祝日と 10/28 | ワークブックを使って、常設展示を鑑賞するイベント。 | 874 人 【15 日間】 |
| 冬のれきはくクイズラリー ブルーノ・タウトのこれなんだ？ 1/5・6 と 1/9 ～ 2/7 の土日祝日 | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」に展示されている工芸品やデッサンについて、クイズを解きながら鑑賞するクイズラリーを実施することで、資料の見方や楽しみ方を提案し、博物館への愛着を深める。 | 1,133 人 【13 日間】 |
| なりきり撮影会 3/6・7、3/27・28 | 国宝武人埴輪をイメージして制作した体験用甲冑を着装し写真撮影を楽しむイベント。 | 55 人 【4 日間】 |
| 合計 | | 7,735,人 |

ウ 館外イベントの内容

実施なし

(5) ボランティア

歴史博物館ボランティアは、次の活動に従事している。

- ・体験ボランティア…体験学習の学習者に対する支援、指導、準備

ア 概要

登録ボランティアは令和2年3月末現在、34名（全員一般ボランティア）が登録している。土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人の参加が多い。

年代別に見ると、60代以上が多く着実に高齢化が進んでいる。60代以上の人は退職後に、

社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた方が多い。土・日曜日だけでなく平日の学校団体向け体験学習においての活動の希望があるが、今年度はコロナ禍のため平日の実施はなかった。

ボランティアの居住地は、当館から1時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市・玉村町）が多いが、中には東毛地区、一部県外から長時間かけて参加するボランティアもいる。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、夏休み期間中の学生ボランティア（県内高校生）の募集は見送った。

イ 年間の活動人数

体験ボランティア …延べ 90 名程度の一般ボランティアが活動。一般向けワークショップの支援として、活動（7月～3月）

高校生ボランティア…今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止等のため、高校生ボランティアの募集は見送った。

ウ 研修会の実施

一般向けワークショップ支援を円滑に進めるために、ボランティア参加の初日に新しい内容になるたびに研修的参加をお願いした。

コロナ禍対策で、集会的研修会は実施していない。

エ その他

- ・ボランティアには館から食費・交通費の支給はない。
- ・ボランティアへの連絡のため、毎月、「ボランティアだより」を発行し、裏面にはボランティア当番予定表を記載した。

(6) 広報活動

ア ちらし配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村公民館、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

イ 歴史博物館カレンダー配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村公民館、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

ウ 県メディアプロモーション課関係広報

ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング、県公式アカウント SNS 等

エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、朝日ぐんま、群馬よみうり、日本放送協会前橋放送局（出演を含む）、群馬テレビ（出演を含む）、エフエ

ム群馬（出演を含む）、ラジオ高崎（出演を含む）等

オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内図書館等

キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

ク 年報をホームページに掲載

年報を当館ホームページに PDF ファイルで掲載

ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、県外（埼玉、東京、神奈川等）小学校への利用案内の配布

県外の教育委員会の実地踏査の受け入れ

出前授業の案内ちらしの配布

コ ホームページの充実

企画展の紹介や資料一覧・資料画像等、掲載情報の充実

イベントや休館日を確認できる開館カレンダーの掲載

Facebook ページの更新

サ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示

(7)刊行物の発行

| | 名 称 | 規格・頁数 | 部数 |
|----------------------|-----------------------------------|-------------------|---------|
| 書籍 | 第101回企画展「綿貫観音山古墳のすべて」図録 | A 4 2 1 6 頁 | 3,000 |
| | 第102回企画展「空からグンマを見てみよう」図録 | A 4 1 7 0 頁 | 2,000 |
| | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」図録 | 変形B 5 4 0 頁 | 1,500 |
| | 紀要第42号 | A 4 9 6 頁 | 900 |
| | 年報第41号 | A 4 4 8 頁 | 50 |
| パンフレット類 | 群馬県立歴史博物館カレンダー(2021-2022) | A 4 巻き三つ折り | 30,000 |
| | 綿貫観音山古墳多言語リーフレット(日本語) | 396mm×210mm 観音折り | 20,000 |
| | 綿貫観音山古墳多言語リーフレット(英語・中国語(簡体字)・韓国語) | 396mm×210mm 観音折り | 各2,000 |
| | 第102回企画展「空からグンマを見てみよう」リーフレット | A 3 直角二つ折り・巻き三つ折り | 8,000 |
| | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」リーフレット | A 4 二つ折り | 3,000 |
| | 春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」パンフレット(日本語) | A 4 8 頁 | 10,000 |
| | 春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」パンフレット(英語) | A 4 8 頁 | 5,000 |
| | ist テーマ展示 vol.15「刀 カタナ かたな」 | A 3 二つ折り | 5,000 |
| | ist テーマ展示 vol.16「昭和の暮らしをのぞいてみよう」 | A 3 二つ折り | 3,000 |
| | ist テーマ展示 vol.17「縄文の技」 | A 3 二つ折り | 3,000 |
| | 令和3年度学校向け利用案内 | A 3 二つ折り | 7,000 |
| | R 2 れきはくワークシート A・B・C | B 5 8 頁 | 各3,000 |
| R 3 れきはくワークシート A・B・C | B 5 8 頁 | 各3,000 | |
| ちらし | 第101回企画展「綿貫観音山古墳のすべて」ちらし | A 4 | 50,000 |
| | 第102回企画展「空からグンマを見てみよう」ちらし | A 4 | 35,000 |
| | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」ちらし | A 4 | 20,000 |
| | 春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」ちらし | A 4 | 23,000 |
| | 第16回テーマ展示「昭和の暮らしをのぞいてみよう」ちらし | A 4 | 23,000 |
| | 「夏のれきはく 国宝発見!!」ちらし | B 5 | 100,000 |
| | 「ブルーノ・タウトのこれなんだ?」ちらし | B 5 | 110,000 |
| ポスター | 第101回企画展「綿貫観音山古墳のすべて」ポスター | B 2 | 2,000 |
| | 第102回企画展「空からグンマを見てみよう」ポスター | B 2 | 1,800 |
| | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」ポスター | B 2 | 1,800 |
| | 春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」ポスター | B 2 | 1,800 |

3 調査・研究

(1) 資料調査

ア 趣旨

群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を「令和2年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要領」に基づいて実施した。

(ア) 資料調査の目的

博物館内外の資料調査や調査研究あるいは、展示手法や教育プログラムの閲覧等を行い、博物館活動の充実をはかる。

(イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、令和2年9月4日から令和3年3月31日までとする。

イ 調査テーマ一覧

| No | 分野 | 調査テーマ | 調査員 | 担当職員 |
|----|------|------------------------------|--|------|
| 1 | 考古 | 藪田芳雄関係資料の基礎的調査 | 関根史比古(1) | 石田典子 |
| 2 | 考古 | 綿貫観音山古墳成立前夜の地域動向に関する分布調査 | 関口修(2) 五十嵐信(3) | 深澤敦仁 |
| 3 | 考古 | 群馬県域出土形象埴輪の基礎的研究 | 南雲芳昭(4) | 飯田浩光 |
| 4 | 民俗 | 都丸九一資料の基礎的調査 | 井坂優斗(5) 伊藤克枝(6) 瀧澤典枝(7) 永島政彦(8) | 武藤直美 |
| 5 | 美術工芸 | 特別収蔵品展「ブルーノ・タウトの世界」に向けた調査・研究 | 中川大起(9) | 森田真一 |

(1) 安中市教育委員会文化財保護課 (2) 元群馬県教育委員会文化財保護課嘱託、(3) 元群馬県教育委員会文化課補佐、(4) 高崎市観音塚考古資料館長、(5) 館林市市史編纂センター、(6) 富岡製糸場総合研究センター、(7) 岩宿博物館、(8) 群馬県立太田フレックス高等学校教諭、(9) 株式会社ライト都市空間プロデュース事業部/取締役

ウ 資料調査員会議

令和2年9月、令和3年3月中の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止とした。

(2) 調査研究

博物館活動及び館職員の資質向上に資するために、今年度の調査研究計画を決定し実施した。

令和2年度調査研究テーマ一覧

| No | 氏名 | 分野 | テーマ |
|----|---------------------------|----|----------------------|
| 1 | 深澤敦仁 関口修(1) 五十嵐信(2) | 考古 | 綿貫観音山古墳築造立地の要因に関する研究 |
| 2 | 飯田浩光 南雲芳昭(3) | 考古 | 群馬県域出土形象埴輪の基礎的研究 |
| 3 | 森田真一 | 歴史 | 中世東国上杉氏の研究 |
| 4 | 青木裕美 | 歴史 | 江戸幕府撰上野国絵図の基礎研究 |
| 5 | 青木裕美 | 歴史 | 沼田藩土岐家資料の基礎調査 |
| 6 | 佐藤有 | 歴史 | 近代日本の中央と地方 |

(1) 元群馬県教育委員会文化財保護課嘱託、(2) 元群馬県教育委員会文化課補佐、(3) 高崎市観音塚考古資料館長

(3) 各調査研究部門

ア 考古部門

- (1) の資料調査のとおり、各職員が資料調査を行った。
- (2) の調査研究のとおり、各職員が調査研究を行った。

イ 歴史部門

- (2) の調査研究のとおり、各職員が調査研究を行った。

ウ 民俗部門

民俗部門は、今年度は武藤学芸員1名の構成により、調査研究活動が実施された。
第105回企画展示に関連し、関連資料についての調査を実施した。

エ 美術工芸部門

該当なし

オ 教育普及部門

該当なし

(4) 紀要

『群馬県立歴史博物館紀要第42号』を刊行した。A4判96頁内容は、以下のとおりである。

『群馬県立歴史博物館紀要第42号』執筆稿一覧

| N O. | 執筆者 | 表題 | 種別 | | |
|------|--------------------|---|----------|-----|------|
| | | | | | |
| 1 | 飯田浩光・南雲芳 昭・吉澤 悟 | 奈良国立博物館所蔵の盛装男子埴輪 について | 和文 横書 | 32頁 | 論文 |
| 2 | 佐藤 有 | 明治前期における古墳取扱いの法制 化と地域-群馬県における行政機構 の整備と展開- 附 戦前期公文書に残る群馬県域 における埋蔵物発掘記録 | 和文 縦書 | 34頁 | 論文 |
| 3 | 青木 裕美 | 史料紹介「就御絵図之儀諸事覚帳」 (大日方家文書) | 和文 縦書 | 30頁 | 史料紹介 |

計96頁

(5) 企画展プロジェクト・企画展委員会

ア 第103回企画展

(ア) プロジェクト委員等〔敬称略・順不同〕

| | |
|---------------|------|
| 宮内庁書陵部陵墓課 | 徳田誠志 |
| 群馬県立文書館 | 渡邊智之 |
| 群馬県埋蔵文化財調査事業団 | 川口亮 |
| 前橋市教育委員会 | 小川卓也 |
| 伊勢崎市教育委員会 | 川道亨 |
| 藤岡市教育委員会 | 齋藤直樹 |
| 安中市教育委員会 | 鳥居貴庸 |

右島 和夫・宮川 豊・町田 弥生・深澤 敦仁・下田 裕康・徳江 秀夫・佐藤 有
(群馬県立歴史博物館)

(イ) 委員会の開催

今年度は全体検討会を1回開催し、展示品の選定や展示構成、関連行事について検討を行った。

日 時：令和2年11月11日（水）14時～17時

会 場：群馬県立歴史博物館 会議室

議 題：展示品の選定や展示構成、関連行事について

イ 第104回

該当なし

ウ 第105回

(ア)当館からの企画委員

深澤敦仁・武藤直美

(イ)実行委員会の開催

アイヌ工芸品展（公益財団法人アイヌ民族文化財団主催）の道外開催として実施される同展覧会の準備のため、今年度は第1回企画委員会（9／7開催）及び第2回企画委員会（2／4開催）へ出席した。第1回企画委員会では展示の趣旨説明及び展示構成の検討が行われ、企画展開催までのスケジュールが提示された。第2回企画委員会では展示資料及び図録執筆の確認がなされた。

(6) 社会貢献と個別研究

ア 博物館実習の受入

博物館実習を以下のように行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、期間を3日間に短縮して実施した。

期 間: 令和2年9月2日(水)～9月4日(金) 3日間

内 容: 博物館の業務と目的を理解するために必要な事項

学芸員の仕事への理解を深める事項

その他、博物館に関する事項

実習生数: 16名

イ 講演会等への出講

| No. | 職員名 | 日時 | 内容 | | 場所 | | 参加者数 |
|-----|------|---------------|----------------------|----------------|-------------|---------|------|
| | | | 事業名 | タイトル | 会場 | 所在地 | |
| 1 | 深澤敦仁 | 令和2年9月15日(金) | 東国文化ハカセ出張授業 | 小中学校初任者研修モデル授業 | 群馬県総合教育センター | 群馬県伊勢崎市 | 16 |
| 2 | 森田真一 | 令和2年12月4日(金) | 出張授業「歴史の見方」について | 歴史展示と新田氏 | 県立伊勢崎高等学校 | 群馬県伊勢崎市 | 200 |
| 3 | 飯田浩光 | 令和2年11月5日(木) | 東国文化ハカセ出張授業 | 同左 | 高崎市立吉井小学校 | 群馬県高崎市 | 59 |
| 4 | 佐藤有 | 令和2年10月27日(火) | 総合的な学習(探求)の時間 世界遺産ゼミ | 富岡製糸場と絹産業遺産群 | 県立伊勢崎高等学校 | 群馬県伊勢崎市 | 7 |

4 資料の収集・整理

(1) 資料整理

ア 考古部門

台帳と収蔵資料管理システムに入力済みの資料の整合確認作業を実施した。また、考古収蔵庫の収蔵品について、現品確認を行った。

イ 歴史部門

資料の収集については、耐酸磁器（岩鼻火薬製造所関係資料）2点を個人から受け入れた。

資料の整理については、目録と資料との突合作業を昨年度より継続し、目録不備資料の目録作成を行った。併せて収蔵資料の配架整理を行った。

ウ 民俗部門

台帳と収蔵資料管理システムに入力済みの資料の整合確認作業を実施した。
令和元年度末に受け入れを行った都丸九十一資料の整理を進めた。
民俗収蔵庫2の資料整理を実施した。

エ 美術工芸部門

収蔵資料の配架整理及び台帳との整合確認を実施した。

(2) 保存管理

資料整理及び管理は各研究室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録（機械自動管理とデータロガーによる）
- ・データロガーの更新
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示環境の測定（飛来虫などを館職員で捕獲し記録）や清掃、整理整頓等の日常管理
- ・害虫防除施工（ブンガノン）の実施
- ・害虫進入防止テープの設置の実施（新規）
- ・資料燻蒸（企画展に伴い、燻蒸庫にて資料燻蒸を2回実施した）

イ 資料の修復及び保存修理

- ・刀剣資料90振りと鉄砲資料80挺の手入れを各1回実施した。
- ・美術工芸部門において、青木翠山筆「旭日図」、松本宏洞筆「溪樵問答図」を修復した。

ウ 公開承認施設の承認について

グランドオープンから5年後となる2022年の公開承認施設の承認申請に向けて、日常管理体制及び危機管理マニュアルを見直しを実施した。

(3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料5点、購入資料7点、移管資料1点、採集資料0点で、合計13点。総計101,230点となる。

ア 令和2年度所蔵資料集計

| 部 門 | 自 然 | 考 古 | 歴 史 | 美術工芸 | 民 俗 | 教育普及 | 合 計 |
|-------|-----|--------|--------|-------|--------|-------|---------|
| | 件 点 | 件 点 | 件 点 | 件 点 | 件 点 | 件 点 | 件 点 |
| 寄贈資料 | 0-0 | 0-0 | 1-2 | 3-3 | 0-0 | 0-0 | 4-5 |
| 購入資料 | 0-0 | 0-0 | 1-7 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 1-7 |
| 移管資料 | 0-0 | 1-1 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 1-1 |
| 採集資料 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-0 | 0-0 |
| 令和2年度 | 0-0 | 1-1 | 2-9 | 3-3 | 0-0 | 0-0 | 6-13 |
| 総 計 | 129 | 32,892 | 45,387 | 2,648 | 19,044 | 1,130 | 101,230 |

| | | | | | | | |
|--------|---|---|---|---|---|---|---|
| 今年度寄贈数 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 0 | 5 |
| 今年度購入数 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 今年度移管数 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

イ 寄贈資料 3件5点

| No. | 部門 | 資料名称 | 点数 | 寄贈者 | 住所 | |
|-----|----|------|---------------------|-----|----|--------|
| 1 | 1 | 美工 | 刀 相州住網廣 | 1 | 個人 | 東京都目黒区 |
| | 2 | 美工 | 刀 相州住助廣 文明十八年八月日 | 1 | 個人 | 東京都目黒区 |
| 2 | 1 | 美工 | 短刀 上野国長谷部義重 嘉永七年二月日 | 1 | 個人 | 前橋市 |
| 3 | 1 | 歴史 | 耐酸陶磁器 (岩鼻火薬製造所関係資料) | 2 | 個人 | 玉村町 |

ウ 購入資料 1件7点

| No. | 部門 | 資料名称 | 点数 | |
|-----|----|------|-------|---|
| 1 | 1 | 歴史 | 黒沢家文書 | 7 |

エ 移管資料 1件

| No. | 部門 | 資料名称 | 点数 | 移管者 | 住所 | 備考 |
|-----|----|------|----------------|-----|---------------|-----|
| 1 | 1 | 考古 | 県立桐生女子高等学校所蔵資料 | 一括 | 群馬県立桐生女子高等学校長 | 桐生市 |

オ 採集資料 0件

カ 寄託資料 87件 5769点

| No. | 部門 | 資料名称 | 点数 | 寄託者 | 住所 | 備考 | |
|-----|----|----------|--|-----|----------------|-------|----|
| 1 | 1 | 美工 | 小鳥が島出土鏡 | 12 | 赤城神社 | 前橋市 | 更新 |
| 2 | 1 | 歴史 | 間引絵馬 | 1 | 赤谷十二神社 | みなかみ町 | 更新 |
| 3 | 1 | 美工 | 太刀 長谷部義重 | 1 | 愛宕神社 | 高崎市 | 更新 |
| 4 | 1 | 考古 | 冠状石器 | 1 | 個人 | 神流町 | 更新 |
| 5 | 1 | 考古 | 大根出土 縄文土器 | 1 | 個人 | 太田市 | 更新 |
| 6 | 1 | 歴史 | 板鼻宿駄賃高札 | 1 | 安中市板鼻公民館・板鼻自治区 | 安中市 | 更新 |
| 7 | 1 | 考古 | 白石稲荷山古墳南側所在古墳 出土遺物 | 1 | 飯玉神社 | 藤岡市 | 更新 |
| 8 | 1 | 歴史 | 猪狩家資料54点 猪狩家所蔵書籍824点 | 878 | 猪狩家文化財管理者 | 神奈川県 | 更新 |
| 9 | 1 | 歴史 | 大正時代の珍餅銘仙 | 1 | 伊勢崎織物協同組合 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 10 | 1 | 考古 | 上植木廃寺出土軒丸瓦・軒平瓦 | 2 | 伊勢崎市立殖蓮小学校 校 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 11 | 1 | 民俗 | 皮靴、鉄かぶと、防空頭巾、下駄、愛国婦人会たすき | 53 | 個人 | 渋川市 | 更新 |
| 12 | 1 | 歴史 | 沼田藩藩札 | 1 | 個人 | 前橋市 | 更新 |
| 13 | 1 | 美工 | 太刀 備前国長船住助久造、永仁陸年五月日 附、感状1幅 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 14 | 1 | 民俗 | 提燈1点 かん燈1点 兵役法関係法規1点 鑑札1括 はんこう3点 焼板4点 | 11 | 個人 | 館林市 | 更新 |
| 15 | 1 | 美工 | 島霞谷・隆夫妻関係資料(絹本着色水引を持つ女性像) | 1 | 個人 | 桐生市 | 更新 |
| 16 | 1 | 考古 | 滝谷出土資料 | 231 | 個人 | 昭和村 | 更新 |
| 17 | 1 | 民俗 | 小八木人形の首、白尉・黒尉面 | 28 | 鏡宮神社 | 高崎市 | 更新 |
| 18 | 1 | 歴史 | 春日蝶関係書簡 | 1 | 個人 | 茨城県 | 更新 |
| 19 | 1 | 考古 | 枯木出土石包丁 | 5 | 個人 | 中之条町 | 更新 |
| 20 | 1 | 美工 | 農耕屏風 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 21 | 1 | 考古 美工 | ベルギー製回転弾倉式けん銃1丁 青龍刀1口 蛮刀1口 重要文化財 上野千綱谷戸遺跡出土品(桐板製座板・桐筆筒2掉含む)649点 | 652 | 桐生市教育委員会 | 桐生市 | 更新 |
| 22 | 1 | 美工 | 県指定重要文化財 天満宮社殿附妻之図 | 1 | 桐生天満宮 | 桐生市 | 更新 |
| 23 | 1 | 民俗 | 帯(明治期)、着物(男子・女子用) | 26 | 個人 | 藤岡市 | 更新 |
| 24 | 1 | 歴史 | 養蚕法原書 | 4 | 群馬県農政部 | 前橋市 | 更新 |
| 25 | 1 | 考古 | 観音山古墳石室用石材 | 1 | 群馬県文化財保護課 | 前橋市 | 更新 |
| 26 | 1 | 歴史 | コントラバス2点 馬乗ティンパニー2点 定期演奏会プログラム3点 | 7 | 群馬交響楽団 | 高崎市 | 更新 |
| 27 | 1 | 考古 | 石山南古墳出土埴輪他 不二山古墳一括遺物一式 | 56 | 群馬大学共同教育学部 | 前橋市 | 更新 |
| 28 | 1 | 美工 | 松平大和守家歴代藩主画像10幅 結城政勝画像1幅 松平大和守直矩筆絹本着色菊図1幅 松平大和守直矩書写紺紙金泥妙法蓮華經提婆達多品1冊 | 13 | 孝顕寺 | 前橋市 | 更新 |
| 29 | 1 | 歴史 | 大般若経(折本) | 600 | 光厳寺 | 前橋市 | 更新 |
| 30 | 1 | 美工 | 後醍醐天皇和歌1点 足利義輝書状1点 脇屋義助短歌1点 | 3 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 31 | 1 | 美工 | 小林家文書 | 29 | 個人 | 山形市 | 更新 |
| 32 | 1 | 考古 | 桐生市新里町出土 土版 1点 桐生市千綱谷戸出土 土偶脚部 1点 | 2 | 個人 | 桐生市 | 更新 |
| 33 | 1 | 考古 | 北米岡遺跡出土 甕形土器 | 1 | 個人 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 34 | 1 | 歴史 | 御用箱 | 1 | 個人 | 太田市 | 更新 |
| 35 | 1 | 考古 | 双鳳八稜鏡1点 六鏡鏡1点 半円方格帯四神四獣鏡1点 桐紋蓬萊鏡1点 鍍文花鏡(菱紋蓬萊鏡)1点 | 5 | 産泰神社 | 前橋市 | 更新 |
| 36 | 1 | 美工 | 紙本金地秋草花卉図1幅 紙本金地孔雀牡丹図1幅 | 2 | 浄運寺 | 桐生市 | 更新 |
| 37 | 1 | 美工 | 紙本墨画岩松尚純像 | 1 | 青蓮寺 | 太田市 | 更新 |
| 38 | 1 | 民俗 | 膳、しゃもじ、飯櫃 | 23 | 個人 | 前橋市 | 更新 |
| 39 | 1 | 美工 | 島霞谷・隆夫妻関係資料 | 1 | 個人 | 桐生市 | 更新 |

| | | | | | | | |
|----|---|----|---|------|-----------|------|----|
| 39 | 1 | 美工 | 島霞谷・隆夫妻関係資料 | 1 | 個人 | 桐生市 | 更新 |
| 40 | 1 | 美工 | 絹本着色観桜舟遊図屏風 | 1 | 個人 | 藤岡市 | 更新 |
| 41 | 1 | 美工 | 曼荼羅 | 1 | 個人 | 藤岡市 | 更新 |
| 42 | 1 | 考古 | 紡錘車 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 43 | 1 | 美工 | 銅製銚子1口 破片3点 | 4 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 44 | 1 | 考古 | 上野国分寺跡出土品 | 100 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 45 | 1 | 考古 | 富岡市上高尾西日向出土 経筒1点 同容器1点 | 2 | 個人 | 富岡市 | 更新 |
| 46 | 1 | 歴史 | 関札「高須少将休」1点 「因幡少将休」1点 | 2 | 個人 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 47 | 1 | 美工 | 絹本着色白崖宝生禪師像 | 1 | 泉龍寺 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 48 | 1 | 美工 | 木造不動明王立像 | 1 | 総持寺 | 太田市 | 更新 |
| 49 | 1 | 美工 | 二十五菩薩来迎図 | 1 | 宗本寺 | 中之条町 | 更新 |
| 50 | 1 | 美工 | 刀 銘 和泉守兼重 1口 脇差 銘 豊後国重行 1口 短刀 無銘 1口 槍 無銘 1口 | 4 | 高崎市教育委員会 | 高崎市 | 更新 |
| 51 | 1 | 美工 | 刀 銘 上野国長谷部義重 1口 同刀装具(右京拵) 1式 短刀 無銘 1口 同刀装具 1式 刀 銘 上野住継政 昭和十九年七月日 1口 | 5 | 高崎市教育委員会 | 高崎市 | 更新 |
| 52 | 1 | 考古 | 中央小遺跡出土資料 | 16 | 高崎市立倉淵小学校 | 高崎市 | 更新 |
| 53 | 1 | 歴史 | 老農夜話 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 54 | 1 | 考古 | 川額出土資料等 | 61 | 個人 | 昭和村 | 更新 |
| 55 | 1 | 考古 | 鉄製素文鏡・六鈴鏡 | 2 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 56 | 1 | 美工 | 銅造虚空蔵菩薩懸仏 | 1 | 長光寺 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 57 | 1 | 美工 | 長楽寺資料 | 189 | 長楽寺 | 太田市 | 更新 |
| 58 | 1 | 青木 | 天狗岩用水絵図 | 1 | 天狗岩堰土地改良区 | 前橋市 | 更新 |
| 59 | 1 | 美工 | 太刀(銘了戒) | 1 | 東照宮 | 太田市 | 更新 |
| 60 | 1 | 美工 | 下川文書(付けたり包紙) | 6 | 個人 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 61 | 1 | 民俗 | 婦人の着物、手提げ袋 | 16 | 個人 | 沼田市 | 更新 |
| 62 | 1 | 考古 | 香炉型土器1点 石刀1点 | 2 | 個人 | 東吾妻町 | 更新 |
| 63 | 1 | 歴史 | 軍用機模型4点 防弾板1点 | 5 | 個人 | 大泉町 | 更新 |
| 64 | 1 | 歴史 | 一揆勘弁の木札 | 1 | 個人 | 安中市 | 更新 |
| 65 | 1 | 歴史 | 四君子図1点 ハンデルブルグ窮理書抄1点 | 2 | 学校法人 新島学園 | 安中市 | 更新 |
| 66 | 1 | 考古 | 霜田出土弥生土器等 | 106 | 個人 | 東吾妻町 | 更新 |
| 67 | 1 | 歴史 | 街道関係資料 3点 地租改正道具 7点 『正副区長・戸長・及び立会人職制概則』 1点 | 11 | 個人 | 高山村 | 更新 |
| 68 | 1 | 美工 | 太刀 銘長光 1口 刀 銘兼元 1口 刀 銘盛高 1口 | 3 | 個人 | 前橋市 | 更新 |
| 69 | 1 | 美工 | 上衫輝虎(謙信)書状写 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 70 | 1 | 美工 | 紙本着色泰西王侯図 2幅 紙本着色達磨図 1幅 | 3 | 満福寺 | 藤岡市 | 更新 |
| 71 | 1 | 考古 | 上北ノ根出土 剣形石斧 | 1 | 個人 | 富岡市 | 更新 |
| 72 | 1 | 歴史 | 新町宿三侯本家資料 A群 103件 B群 66件 | 169 | 個人 | 前橋市 | 更新 |
| 73 | 1 | 歴史 | 群馬県誌(皇紀2600年記念) | 1 | 個人 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 74 | 1 | 美工 | 妙安寺資料 | 12 | 妙安寺 | 前橋市 | 更新 |
| 75 | 1 | 歴史 | 森山芳平関係資料 | 526 | 個人 | 千葉県 | 更新 |
| 76 | 1 | 美工 | 太刀(表)大隅俊平作 (裏)以利根川砂鉄 平成十一年十一月三日 | 1 | 個人 | 伊勢崎市 | 更新 |
| 77 | 1 | 美工 | 短刀 銘 當麻 及び付属品 | 1 | 個人 | 藤岡市 | 更新 |
| 78 | 1 | 民俗 | 郷土風コレクション | 412 | 個人 | 桐生市 | 更新 |
| 79 | 1 | 歴史 | 吉田家資料 | 1 | 個人 | 東京都 | 更新 |
| 80 | 1 | 民俗 | 高札、山高帽、袴、ネクタイ | 26 | 個人 | 桐生市 | 更新 |
| 81 | 1 | 歴史 | 稲妻の鎧(保管用筥3個付き) | 1 | 頼政神社 | 高崎市 | 更新 |
| 82 | 1 | 美工 | 柿沼山岳画(富岡コレクション) | 50 | 個人 | 太田市 | 更新 |
| 83 | 1 | 歴史 | 千人針 | 1 | 個人 | 高崎市 | 更新 |
| 84 | 1 | 美工 | 馬衝(くつわ) | 1 | 個人 | 東吾妻町 | 更新 |
| 85 | 1 | 歴史 | 土岐家資料 | 1350 | 個人 | 東京都 | 更新 |
| 86 | 1 | 美工 | 刀 銘加州金沢住藤原清光作 | 1 | 個人 | 桐生市 | 新規 |
| 87 | 1 | 美工 | 脇差 銘 一心子秀命 槍 銘 上州住守重 脇差 表銘 応齊藤記武之需 藤枝英義作 裏名 明治六酉年八月吉日(花押) | 4 | 個人 | 前橋市 | 新規 |

5 利用状況

(1) 利用者数

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館（～令和2年5月31日）

ア 月別利用者数

| 月 (開館日数) | 4月 (-) | 5月 (-) | 6月 (25) | 7月 (17) | 8月 (27) | 9月 (20) | 10月 (25) | 11月 (25) | 12月 (18) | 1月 (24) | 2月 (8) | 3月 (22) | 計 (211) |
|-------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|
| 観覧者 | 一般 | | 1,256 | 3,033 | 6,637 | 3,132 | 3,067 | 2,767 | 978 | 2,798 | 1,537 | 1,966 | 27,171 |
| | 高・大学生 | | 53 | 74 | 230 | 113 | 60 | 101 | 33 | 74 | 68 | 114 | 920 |
| | 小・中学生 | | 264 | 662 | 1,477 | 728 | 2,053 | 1,909 | 615 | 645 | 357 | 331 | 9,041 |
| | 幼年者 | | 50 | 179 | 265 | 139 | 156 | 189 | 92 | 151 | 84 | 118 | 1,423 |
| | 身障者 | | 53 | 113 | 231 | 134 | 96 | 112 | 43 | 105 | 57 | 75 | 1,019 |
| | 小計 | | | 1,676 | 4,061 | 8,840 | 4,246 | 5,432 | 5,078 | 1,761 | 3,773 | 2,103 | 2,604 |
| 教育普及事業参加者 | | | 0 | 2,018 | 4,054 | 1,561 | 3,746 | 3,626 | 904 | 1,913 | 1,006 | 426 | 19,254 |
| 計 | | | 1,676 | 6,079 | 12,894 | 5,807 | 9,178 | 8,704 | 2,665 | 5,686 | 3,109 | 3,030 | 58,828 |
| 累計 | | | 1,676 | 7,755 | 20,649 | 26,456 | 35,634 | 44,338 | 47,003 | 52,689 | 55,798 | 58,828 | |

イ 教育普及事業参加者内訳（個人・団体）

| 月 (開館日数) | 4月 (-) | 5月 (-) | 6月 (25) | 7月 (17) | 8月 (27) | 9月 (20) | 10月 (25) | 11月 (25) | 12月 (18) | 1月 (24) | 2月 (8) | 3月 (22) | 計 (211) |
|-------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|
| 行事参加者 | | | 0 | 2,018 | 4,054 | 852 | 515 | 583 | 118 | 1,527 | 553 | 426 | 10,646 |
| 学校団体行事参加者 | | | 0 | 0 | 0 | 709 | 3,231 | 3,043 | 786 | 386 | 453 | 0 | 8,608 |
| 計 | | | 0 | 2,018 | 4,054 | 1,561 | 3,746 | 3,626 | 904 | 1,913 | 1,006 | 426 | 19,254 |
| 累計 | | | 0 | 2,018 | 6,072 | 7,633 | 11,379 | 15,005 | 15,909 | 17,822 | 18,828 | 19,254 | |

ウ 学校団体等行事参加者内訳（複数のプログラムに参加の学校もあり）

| 月 (開館日数) | 4月 (-) | 5月 (-) | 6月 (25) | 7月 (17) | 8月 (27) | 9月 (20) | 10月 (25) | 11月 (25) | 12月 (18) | 1月 (24) | 2月 (8) | 3月 (22) | 計 (211) |
|-------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|
| 体験学習 | 浮世絵多色刷り | | | | | 335 | 242 | 666 | 519 | 93 | 0 | 0 | 1,855 |
| | 石うす体験 | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | くらしと明かり | | | | | 48 | 966 | 543 | 0 | 84 | 151 | 0 | 1,792 |
| | 火おこし体験 | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 展示学習 | れきしたんけん | | | | | 48 | 991 | 661 | 0 | 32 | 151 | 0 | 1,883 |
| | はにわ・古墳探検 | | | | | 278 | 124 | 412 | 267 | 93 | 0 | 0 | 1,174 |
| | 昔の道具調べ | | | | | 0 | 908 | 761 | 0 | 84 | 151 | 0 | 1,904 |
| 計 | | | | | | 709 | 3,231 | 3,043 | 786 | 386 | 453 | 0 | 8,608 |
| 累計 | | | | | | 709 | 3,940 | 6,983 | 7,769 | 8,155 | 8,608 | 8,608 | |

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月からプログラムを実施。また、火おこし体験・石うす体験・その他体験メニューは中止とした。

エ 団体利用者数

| 月 (開館日数) | 4月 (-) | 5月 (-) | 6月 (25) | 7月 (17) | 8月 (27) | 9月 (20) | 10月 (25) | 11月 (25) | 12月 (18) | 1月 (24) | 2月 (8) | 3月 (22) | 計 (211) | |
|-------------|-----------|-----------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|------------|------------|-------|
| 一般 | 団体数 | | | | 1 | 2 | 2 | 4 | | | | | 9 | |
| | 人数 | | | | 40 | 43 | 60 | 85 | | | | | 228 | |
| 高・ 大生 | 団体数 | | | | | | | 2 | | | | | 2 | |
| | 人数 | | | | | | | 23 | | | | | 23 | |
| 中学 生 | 団体数 | | | | | 1 | 1 | 2 | | | | | 4 | |
| | 人数 | | | | | 1 | 67 | 156 | | | | | 224 | |
| 小学 生 | 団体数 | | | 1 | | 7 | 28 | 20 | 8 | 4 | 3 | | 71 | |
| | 人数 | | | 84 | | 383 | 1,501 | 1,355 | 519 | 177 | 151 | | 4,170 | |
| 幼 年 | 団体数 | | | | | | | | 1 | | | | 1 | |
| | 人数 | | | | | | | | 34 | | | | 34 | |
| 身 障 | 団体数 | | | | | | | | | | | | 0 | |
| | 人数 | | | | | | | | | | | | 0 | |
| 社教 等 | 団体数 | | | | | 5 | 2 | 5 | 2 | 2 | 1 | 2 | 19 | |
| | 人数 | | | | | 104 | 27 | 71 | 6 | 29 | 16 | 17 | 270 | |
| 計 | 団体数 | | | 1 | 0 | 6 | 10 | 33 | 33 | 11 | 6 | 4 | 2 | 106 |
| | 人数 | | | 84 | 0 | 144 | 427 | 1,655 | 1,690 | 559 | 206 | 167 | 17 | 4,949 |
| 招 待 者 | | | 21 | 119 | 341 | 118 | 762 | 135 | 53 | 61 | 63 | 111 | 1,784 | |

オ 館外開催学校団体等行事参加者数

| 月 (団体数) | 4月 (-) | 5月 (-) | 6月 (-) | 7月 (-) | 8月 (-) | 9月 (-) | 10月 (-) | 11月 (-) | 12月 (11) | 1月 (7) | 2月 (-) | 3月 (-) | 計 (11) |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 出張！ 浮世絵体験 | | | | | | | | | 638 | 413 | | | 1,051 |

カ 観覧者数

| タイトル | 開催期間 (日数) | 有料観覧者 | 無料観覧者 | 合計 |
|---|------------------|-------|-------|--------|
| 第101回企画展 綿貫観音山古墳のすべて | 7/18 ~ 9/6 (45) | 9,626 | 4,279 | 13,905 |
| 第102回企画展 空からグンマを見てみよう —国絵図・城絵図・町村絵図— | 10/17~12/6 (44) | 3,046 | 4,995 | 8,041 |
| 春の特別展示 新・すばらしき群馬のはにわ | 2/27 ~ 3/31 (24) | 2,081 | 930 | 3,011 |
| 常設展 | (244) | 9,395 | 5,222 | 14,617 |

(2) 資料の特別観覧

下記の資料16件について特別観覧の申請があり承認した。

| No. | 資料名称 | 考古 | 歴史 | 美工 | 民俗 | その他 | 計 |
|-----|---|----|----|----|----|-----|----|
| 1 | 高山社・蚕業学校関係資料（生繭調、生糸製造人印影取調、蚕種引附記など）10点 | | 10 | | | | 10 |
| 2 | 森山芳平関係資料（織物会社機場規則、諸要件、明治21年微忘録、コロンプス博からの書簡、シカゴ万国博覧会のメダル、御約定書など）84点 | | 84 | | | | 84 |
| 3 | 桐生市普門寺遺跡出土、縄文時代早期に帰属する土器（群馬県史＜原始古代1＞採録） | 54 | | | | | 54 |
| 4 | 大泉町古海原前1号墳出土 画文帯神獣鏡 1点 | 1 | | | | | 1 |
| 5 | 「草稿・原稿・高山家の系図 同族の子供達のために」（作成者：高山吉重 H-11-25） | | 1 | | | | 1 |
| 6 | 高山社・蚕業学校関係資料（大寶恵 慶応元年6月、養蚕雑書綴込 明治3年、上州山中高山下郷御検地水帳 慶長3年4月21日 堅冊1、皆済目録之事 寛永3年11月23日 通1、第壹號社員臺帳〈綴〉明治3～19年 堅冊1、明治三年庚午年二月より以降養蚕雑書綴込 明治3年 堅冊1など）62点 | | 62 | | | | 62 |
| 7 | 鍛屋地2号墳出土 五鈴鏡 1点 | 1 | | | | | 1 |
| 8 | 明治44年度～大正2年度 養蚕改良高山社授業員補派遣地一覧（T-4-1-15, T-4-1-14, T-4-1-13） | | 3 | | | | 3 |
| 9 | 再築前橋城棟札 | | 1 | | | | 1 |
| 10 | 藪田芳雄資料 入小屋遺跡出土遺物 伊豆田、神明山出土遺物 | 一式 | | | | | 一式 |
| 11 | 人物埴輪（三本木出土） | 1 | | | | | 1 |
| 12 | 森山芳平関係資料 35点 | | 35 | | | | 35 |
| 13 | 高山社・蚕業学校関係資料 65点 | | 65 | | | | 65 |
| 14 | 高山社・蚕業学校関連資料 10点（T-7-052、T-7-005、T-1-280・281・283、T-1-348・355、S-5-47、H-4-062、T-1-290） | | 10 | | | | 10 |
| 15 | 高山社・蚕業学校関係資料 78点 | | 78 | | | | 78 |
| 16 | 旧細野村役場文書（明治9年～昭和29年）、蚕種養蚕資料一括ほか計6件 | 6 | | | | | 6 |

(3) 資料の貸出許可

下記の資料61件について、掲載許可の申請があり承認した。

| 貸出No. | 資料名称 | 考古 | | 歴史 | | 美工 | | 民俗 | | その他 | | 計 | |
|-------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|
| | | 実物 | 写真 | 実物 | 写真 | 実物 | 写真 | 実物 | 写真 | 実物 | 写真 | 実物 | 写真 |
| 1 | 三光院十一面観音像複製 1点、下河田検地帳複製 1点 | | | 1 | | 1 | | | | | | 2 | |
| 2 | 島隆「カボチャを担いで笑う島嶺谷像」写真データ1点 | | | | | 1 | | | | | | | 1 |
| 3 | 群馬県立歴史博物館 外観、当館常設展示室「中世」、刀表銘「秋元家臣川部儀八郎藤原正秀」裏銘「天明五年八月日折下氏惣使鍛之男氏純帯之」、刀表銘「莊司筑前大掾大慶直胤」裏銘「文政九年五月日於江戸岡谷繁壽製作ヲ見テ求之」画像データ計4点 | | | | | 4 | | | | | | | 4 |
| 4 | 重要文化財 絹貫観音山古墳出土品のうち、埴輪三人童女の写真(背) | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 5 | 重要文化財 山王院寺出土緑釉水注等一括資料 集合写真 画像データ | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 6 | 土岐家文書4巻24点、土岐家家譜1点 計25点 | | | | | 25 | | | | | | 25 | |
| 7 | 絹本着色慈覚大師像(世良田山 長楽寺蔵) 画像データ1点 | | | | | 1 | | | | | | | 1 |
| 8 | 重要文化財 上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち、埴輪 飾り馬、埴輪 左手を上げる男子(4号墳出土)一括 画像データ1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 9 | 群馬県絹貫観音山古墳出土品 8点 | | 8 | | | | | | | | | | 8 |
| 10 | 郷土食食品サンプル一覧(盆のヒルパティ(うどん)5点、団子1点、水団1点、オキリコミ1点、にこみうどん1点、ホウトウ1点、ヤキモチ3点、ジリヤキ1点、ヤキモチ5点、柏餅5点、ヤキモチ3点、焼きまんじゅう2点、ヤキモチ10点)計39点 | | | | | | | 39 | | | | | 39 |
| 11 | 鍍金銅経筒 1点 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 12 | 革帯写真 ポジフィルム 1点(群馬県立博物館所蔵資料目録 考古Ⅱ 44頁16 M12) | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 13 | 金井東墓遺跡武人全身像 画像データ1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 14 | 甲を着た古墳人の復顔写真 1点、首飾りの古墳人の復顔写真 1点、甲を着た古墳人の(復元品)の写真 1点 計 画像データ3点 | | 3 | | | | | | | | | | 3 |
| 15 | 土製耳飾 桐生市千瀬谷戸遺跡出土 | 3 | 3 | | | | | | | | | 3 | 3 |
| 16 | 群馬県絹貫観音山古墳出土品 画像データ1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 17 | 重要文化財群馬県絹貫観音山古墳出土品のうち人物埴輪 盾持ち人 画像データ1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 18 | 七日市藩主大坂登城図 部分 駕籠を囲んで歩く武士団の場面 | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 19 | 群馬県絹貫観音山古墳出土品(集合写真:銅水瓶(中央)、金銅歩揺付雲珠・辻金具(左)、金銅花弁形鈴付辻金具(右)、金銅心葉形杏葉(前) 画像データ 1点、単体写真:一つの台座に三人の女子が正座した女子埴輪 画像データ 1点 計 画像データ2 | | 2 | | | | | | | | | | 2 |
| 20 | 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 画像データ 1点 | | | 1 | | | | | | | | | 1 |
| 21 | 上野塚廻り古墳群出土埴輪 眺く男 1点、大刀 1点、椅子に座り杯を捧げる巫女 1点 画像データ計3点 | | 3 | | | | | | | | | | 3 |
| 22 | 上野塚廻り古墳群出土埴輪 画像データ 1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 23 | 『木曾街道次六十九次』の高崎宿、『東京上野高崎街真景』、上毛かるた旧版「つ」「ち」「ら」の札と「かるた箱」 画像データ計6点 | | | | | 6 | | | | | | | 6 |
| 24 | 高山社ガラス乾板写真 高山社清温度給、学校教室一部分、蠱病消毒器、桑葉摘採など 計 画像データ49点 | | | 49 | | | | | | | | | 49 |
| 25 | 絹本墨画三十三観音像 18幅(33幅のうち) | | | | | 18 | | | | | | 18 | |
| 26 | 上野塚廻り古墳群出土埴輪 盾(第三号墳出土)・同古墳群出土埴輪 大刀(第四号墳出土)、群馬県絹貫観音山古墳出土品のうち埴輪 あぐらを組む男子・正座する女子・挂甲に身をかためる男子・盾持ち人・馬 計 画像データ7点 | | 7 | | | | | | | | | | 7 |
| 27 | 旧石器時代のくらしの復元画 画像データ1点 | | 1 | | | | | | | | | | 1 |
| 28 | 浅間山焼吾妻川利根川泥押絵図 1点、天明三年浅間大焼泥流利根川流下絵図 画像データ計2点 | | 2 | | | | | | | | | | 2 |
| 29 | ハンスオン用江戸時代貨幣一式(レプリカ) | | | 一式 | | | | | | | | | 一式 |
| 30 | 高瀬舟模型 1点、倉賀野宿・河岸復元模型(河岸場の様子) 1点、倉賀野宿・河岸復元模型(筏流し) 1点 画像データ計3点 | | | 3 | | | | | | | | | 3 |
| 31 | 鶴山古墳 短甲 1点、保渡田八幡塚古墳 埴輪からはがれたイノシシ形 1点 計 画像データ2点 | | 2 | | | | | | | | | | 2 |
| 32 | 瓦版 日光御者参御名代御役人附 3点、東照宮金幣 1点 計 画像データ4点 | | | 4 | | | | | | | | | 4 |
| 33 | 高山社関係資料「ガラス乾板」 S-177-1、2 計 画像データ6点 | | | 6 | | | | | | | | | 6 |
| 34 | 加藤清正自筆書状(天正19年/1591年カ)4月24日、加藤清正書状(慶長5年/1600年)10月26日 計 画像データ2点 | | | 2 | | | | | | | | | 2 |
| 35 | 上毛かるた箱原画 1点、上毛かるた44点色刷一枚版 1点 画像データ2点 | | | | | | | 2 | | | | | 2 |
| 36 | 上毛かるた原画一式 ポジフィルム 44点 | | | | | | | 44 | | | | | 44 |
| 37 | 高山社事務所写真帖 桑の枝から葉だけを切り取る 1点、蚕下取り 1点、蚕をマブシに入れる 1点、カイコガの雌雄選別 1点 計 画像データ4点 | | | 4 | | | | | | | | | 4 |
| 38 | 神保植松城模型 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | | 1 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---|---|--|---|---|---|--|--|--|---|
| 39 | 綿貫観音山古墳の空撮写真、綿貫観音山古墳出土品 金銅歩揺付雲珠・辻金具、同古墳出土品 杏葉、同古墳出土品 埴輪「三人童女」画像データ計4点 | 4 | | | | | | | | 4 |
| 40 | 群馬県舞台一号墳出土品のうち高坏（供物付）画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 41 | 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図、天明三年浅間大焼泥流利根川流下絵図、浅間大焼之図など 画像データ5点 | | | 5 | | | | | | 5 |
| 42 | 乗附町出土「高崎乗附山」墨書名記載の軒丸瓦（表、裏）画像データ2点 | 2 | | | | | | | | 2 |
| 43 | 前橋城絵図 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | 1 |
| 44 | 伝上杉頼定所用 基盤 画像データ1点 | | | | | 1 | | | | 1 |
| 45 | 国宝「群馬県綿貫観音山古墳出土品」の内、銅水瓶 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 46 | 伝酒井忠清座像 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | 1 |
| 47 | 日光御社参御名代御役人附 画像データ3点、東照宮金幣 画像データ1点 | | | 4 | | | | | | 4 |
| 48 | 富岡家文書（永禄5年）8月24日 上杉輝虎書状（富岡主税助宛）1通・（永禄6年）10月16日 上杉輝虎書状（富岡主税助宛）1通、高山文書のうち（元亀元年）2月20日 武田信玄書状（高山大和守宛）1通、小林家文書（寄託）のうち（天文17年）2月22日 村上義清書状（小林平四郎宛）1通・（永禄4年）12月21日 武田信玄書状（小林監物宛）1通、計画像データ5点 | | | 5 | 5 | | | | | 5 |
| 49 | 剛志天神山古墳 鶏形埴輪 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 50 | 群馬県綿貫観音山古墳出土銅水瓶 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 51 | 三角縁神獸鏡（芝根7号古墳）、正装する女子埴輪（石山南古墳）、挂甲をつけた男子埴輪（高塚古墳）、石製模造品（鶴山古墳） | 4 | | | | | | | | 4 |
| 52 | 伊勢崎市雷電神社跡古墳出土 個人所蔵 馬に乗る盛装の男（右側面）、伊勢崎市雷電神社跡古墳出土 個人所蔵 馬に乗る盛装の男（左側面）、伊勢崎市石山南古墳出土 群馬大学共同教育学部所有盛装する女子、伊勢崎市石山南古墳出土 群馬大学共同教育学部所有馬形埴輪 画像データ4点 | 4 | | | | | | | | 4 |
| 53 | 上野国印（平安時代）延長6年/928年印影 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 54 | 堀之下出土石鏃、西新井遺跡出土打製石斧 画像データ4点 | 4 | | | | | | | | 4 |
| 55 | 上野塚廻り古墳群出土埴輪 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 56 | 群馬県綿貫観音山古墳出土品 銅水瓶、馬の埴輪 画像データ2点 | 2 | | | | | | | | 2 |
| 57 | 明治16年8月（私立蘭共進会）、ガラス乾板 No.1（写真36 産卵）画像データ2点 | 2 | | | | | | | | 2 |
| 58 | 群馬県太田市塚廻り3号墳出土 椅子に腰掛ける巫女埴輪の写真 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 59 | 重要文化財 上野塚廻り古墳群出土埴輪 椅子に腰掛ける女子（3号墳出土）画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |
| 60 | 島霞谷が1860年代に撮影した猫（群馬県立歴史博物館寄託） | | | | | 1 | | | | 1 |
| 61 | 塚廻り4号墳出土の埴輪写真 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | 1 |

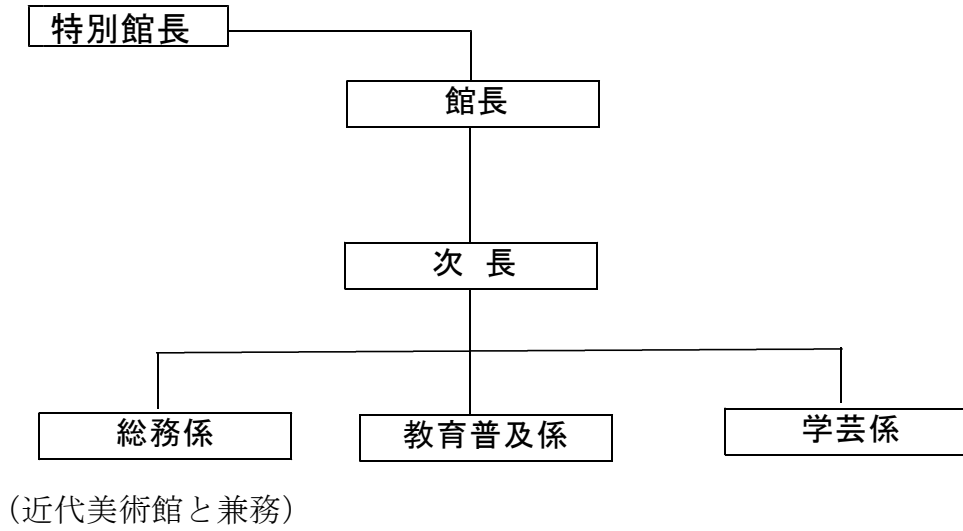
(4) 資料の掲載許可

下記の資料31件について、掲載許可の申請があり承認した。

| No. | 資料名称 | 考古 | | 歴史 | | 美工 | | 民俗 | | その他 | | 計 | |
|-----|--|----|---|-----|---|----|---|----|---|-----|---|-----|----|
| | | 写真 | 他 | 写真 | 他 | 写真 | 他 | 写真 | 他 | 写真 | 他 | 写真 | 他 |
| 1 | 元亨4年(1324)10月7日 関東下知状 画像データ1点 | | | | | 1 | | | | | | 1 | |
| 2 | 上野塚廻り古墳群出土埴輪 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 3 | 楯取素彦 肖像 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 4 | オオツノシカ全身骨格 1点、大刀を持つ女子 1点 画像データ2点 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| 5 | 山王廃寺跡出土の素弁八弁軒丸瓦、藤岡市出土の「延別緑印」銘銅印 画像データ計2点 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| 6 | 錦絵「上州富岡製糸場」画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 7 | 重要文化財 群馬県綿貫観音山古墳出土品のうち、埴輪 馬、埴輪 掛甲に身をかためる男子 2点 画像データ計3点 | 3 | | | | | | | | | | 3 | |
| 8 | 伝 酒井忠清座像 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 9 | 群馬県立歴史博物館 外観 1点、同内観イメージ 1点、刀 表銘「秋元家臣川部儀八郎藤原正秀」1点、刀 表銘「莊司筑前大椽大慶直胤」1点 画像データ計4点 | | | | | 2 | | | | 2 | | 4 | |
| 10 | 渋川市黒井峯・西組遺跡ジオラマ写真 画像データ計5点 | 5 | | | | | | | | | | 5 | |
| 11 | 第32回企画展『ブルーノ・タウトの工芸と絵画』(1989年)の69頁および70頁の図録(特にNo.1016) | | | | | | 1 | | | | | | 1 |
| 12 | 人物埴輪 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 13 | 伝 酒井忠清座像 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 14 | 桐生新居家文書「喜左衛門役用日記」六番～十番 一式 | | | | | | | | | | | | 一式 |
| 15 | 塚廻り古墳出土の馬形埴輪 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 16 | 綿貫観音山古墳 三人童女・胡座を組み合掌する男子・正坐し祭具を捧げる巫女・皮袋を捧げる女子 1点、銅水瓶・金銅心葉形杏葉・金銅歩揺付雲珠・金銅花卉形鈴付雲珠など 1点、画像データ計2点 | 2 | | | | | | | | | | | |
| 17 | 江戸時代の羽子板 | | | | | | | 1 | | | | 1 | |
| 18 | 重要文化財 上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち、埴輪 飾り馬(4号墳出土) 画像データ1点 | 1 | | | | | | | | | | 1 | |
| 19 | 享保雛 | | | | | | | 1 | | | | 1 | |
| 20 | 観音山古墳出土品 埴輪あぐらを組み合掌する男子、振り分け髪 <small>の盛装男子</small> 、金銅鈴付大帯 画像データ計3点 | 3 | | | | | | | | | | 3 | |
| 21 | 新井家資料 新井白石書状(四月十五日)、同書状(正月九日)、同書状(正月十日)、同書状(正月十八日) 画像データ | | | 4 | | | | | | | | 4 | |
| 22 | 『群馬県立歴史博物館所蔵資料目録 歴史』分類番号 4-22 役用日記(新居紀左エ門)全10冊の内、三番。写真図版点数 表紙・背表紙を含め100点。 | | | 100 | | | | | | | | 100 | |
| 23 | 国宝 群馬県綿貫観音山古墳出土品のうち金銀装頭椎大刀、鉄冑 画像データ計2点 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| 24 | 版画「木曾街道六拾九次之内高崎」画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 25 | 藪田資料のうち入小屋遺跡出土石斧の実測図 画像データ4点 | 4 | | | | | | | | | | | 4 |
| 26 | 鍾馗のぼり | | | | | | | 1 | | | | 1 | |
| 27 | 高塚古墳 武人埴輪、上野塚廻り古墳群出土埴輪のうち馬(第4号墳出土) 画像データ2点 | 2 | | | | | | | | | | 2 | |
| 28 | 高山社・蚕業学校関係資料 画像データ4点 | | | 4 | | | | | | | | 4 | |
| 29 | 浅間焼吾妻川利根川泥押絵図 画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 30 | 故競進社社長木村九藏君頌徳碑建立並競進社第四回繭蚕種共進会報告p.3「第4回繭蚕種共進会会場図」画像データ1点 | | | 1 | | | | | | | | 1 | |
| 31 | 大正二年度養蚕改良高山社授業員補派遣地一覧 私立甲種高山社蚕業学校及分教場教師並本科及別科生徒名 画像データ2点 | | | 2 | | | | | | | | 2 | |

Ⅱ 組織及び運営(令和2年4月1日現在)

1 運営組織



2 歳出・歳入決算概要

(1) 歴史博物館費

単位：千円

| 事業名 | 決算額 | 内 訳 | | | 左のうち特定財源 | |
|---------|---------|------------|-------------------------|--------|----------|------------|
| | | 事項名 | 内 容 | 金額 | 金額 | 内 訳 |
| 歴史博物館運営 | 73,733 | 会計年度任用職員経費 | 特別館長、会計年度任用職員人件費 | 30,186 | 78 | 雇用保険料個人負担分 |
| | | 館管理運営 | 施設設備保守、光熱水費他事務経費 | 43,547 | 145 | 建物使用料 |
| 博物展示 | 42,378 | 常設展示 | 展示制作・写真撮影 | 5,856 | 2,415 | 図録販売収入 |
| | | 企画展示 | 展示制作・図録作成 | 36,522 | 11,625 | 歴博入館料 |
| 教育普及活動 | 3,041 | 学校教育連携推進 | 学校向け展示見学用資料作成、学習プログラム実施 | 1,896 | | |
| | | れきはくアカデミー | 一般向け体験学習実施、博物館広報 | 1,145 | | |
| 調査研究 | 4,567 | 資料収集管理 | 資料収集、収藏品管理、資料情報システムの運用 | 2,429 | 43 | 紀要販売収入 |
| | | 調査研究活動 | 資料調査、研究紀要作成 | 1,481 | | |
| | | 情報システム整備 | 収藏品資料管理・公開システムの構築 | 657 | | |
| 合計 | 123,719 | | | | 14,306 | |

群馬県立歴史博物館 年報

第42号（令和2年度版）

令和3年 8月20日発行

発行：群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992-1

TEL (027) 346-5522

FAX (027) 346-5534